

2024年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	☒ 一般入試 ☐ 外国人留学生特別入試 ☐ 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（ 西洋史学 ）
出題の意図	大学院における専門的な研究を遂行するうえで必要な諸能力を備えているかどうかを判断することをねらいとする。具体的には、古代から近現代にいたる西洋史学に関する基礎的な知識を問うとともに、それらの知識をもとにしてさまざまな歴史学上の概念操作を行える論理的思考能力を保持しているかどうかを試すことにしている。

2024年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 西洋史学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 3枚を配付する。

以下の設問に答えなさい。

問1. 史学史上の「20世紀ヨーロッパ」について、次の用語を少なくとも一度は用いて論じなさい。

社会史 客観性 言語論的転回

問2. 中世ないし近世のヨーロッパにおける領主権（フランス革命で廃止された際の呼称によれば封建的特権）について、ひとつの所領・領邦・国家における具体的な事例を挙げて、その特質を説明しなさい。

問3. 以下の語句について、簡潔に説明しなさい。

- (1) グラックス改革
- (2) アルクイン
- (3) シュマルカルデン同盟
- (4) 重農主義
- (5) 「マニフェスト・デスティニー（明白な運命）」